

SPACE INDUSTRY SEMINAR IN MURORAN

～ものづくりのまち室蘭が挑戦する宇宙産業の未来～

令和6年3月11日（月）

14:30~16:30 開場：14:00

≪プログラム≫

【講演①】

「最近の宇宙開発の進展（技術開発・研究・サービスの最新、ブレイクスルー）」

株式会社ロケットリンクテクノロジー

CEO・代表 森田 泰弘氏（JAXA教授、日本航空宇宙学会会長）

【講演②】

「日本の宇宙開発政策について ～進展する我が国の宇宙産業利用、その体制～」

内閣府・宇宙開発戦略推進事務局参事官/準天頂衛星システム戦略室長 三上 建治氏

【講演③】

「北海道で興す宇宙産業・ビジネス ～ロケット製造、宇宙港を北海道で実現する～」

国立大学法人 室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター センター長 内海 政春氏

【講演④】

「地域こそ宇宙を利活用していく ～地域から始める宇宙ビジネス～」

株式会社 キメラ 代表取締役 藤井 徹也氏

近年、大規模災害に対応する宇宙システムの構築やGPS活用機会増加等による測位衛星の多頻度打ち上げなど宇宙ビジネスへの期待が高まるなか、北海道でも民間ロケット初の宇宙空間到達、新たな発射場整備など宇宙産業は盛り上がりを見せております。そういった中、多くのものづくり企業が立地する室蘭市内でもこれまで培ってきた高い技術力を活かして宇宙産業へ挑戦することができる土壌が整いつつあります。

本セミナーでは新たな参入企業の発掘や人材育成等、北海道・室蘭における宇宙事業の更なる隆盛を図ることを目的として、宇宙産業に精通した専門家や大学教授、企業代表者等を招聘し、宇宙開発の最新動向や室蘭地域における取り組みなどを交えて具体的にご紹介いたします。

日時：2024年3月11日(月)14:30~16:30（開場：14:00）

会場：室蘭市市民会館 2F(室蘭市輪西町2丁目5番1号)

定員：100名（参加無料、要申込）

主催：室蘭市、(公財)室蘭テクノセンター、室蘭工業大学

参加無料

【お問い合わせ】

室蘭市役所経済部産業振興課産業創造係

<担当：岡部、西野>

TEL：0143-25-2704

FAX：0143-25-2478



< 申 込 書 >




お申込みは2次元バーコードから申込フォームへアクセスいただくか、必要事項を記載し、メールもしくはFAXにてお申込みください。

申込締切：3月4日(月)

| | |
|---------------------|----|
| 会社名 (個人の方はお名前のみ) | |
| 電話番号 | |
| E-mail | |
| 役職名 | 氏名 |
| | |

登壇者プロフィール



株式会社ロケットリンクテクノロジー（RLT社）代表取締役/JAXA教授。東大航空卒、同大学院修了（工学博士）。1988年～1990年カナダUBC客員研究員、2001年コロラド大学客員教授。2003年JAXA教授となり現在に至る。


JAXA固体ロケット（M-V/イプシロン）の開発責任者を歴任。2023年RLT社を創設し、産学官すべての立場でロケット開発と宇宙の教育への応用を推進している。日本航空宇宙学会会長。専門はシステムと制御。

(株)ロケットリンクテクノロジーCEO・代表 森田 泰弘氏
(JAXA教授, 日本航空宇宙学会会長)



1990年 室蘭栄高校卒（室蘭市生まれ）。宇宙開発関係への従事を夢見て、名古屋大学 航空宇宙工学専攻に進学、修了。その後、経済産業省に行政技官として入省、航空宇宙や先端技術の研究開発、中小企業のデジタル化・DX等の推進等に従事（2018年には、国として初めて「空飛ぶクルマ」の支援体制も立ち上げ）。また、2002年防衛省、2004年内閣府科学技術・イノベーション会議、2014年JETROブリュッセル事務所次長、2019年長崎県企画部・産業労働部政策監など、省外・海外・地方ポストも経験。2023年夏より、現職。


内閣府・宇宙開発戦略推進事務局参事官/準天頂衛星システム戦略室長 三上 建治氏



JAXAにて基幹ロケット（H-IIAやH3ロケット）用ロケットエンジンの研究開発に従事。2006～2007年ピサ大学（伊）VISITING FELLOW、2017年より室蘭工業大学教授に着任。

民間企業のロケット開発や北海道スペースポートの実現を推進。日本ロケット協会理事、北海道宇宙科学技術創成センター理事、北海道大学特任教授などを兼任。専門はロケットエンジン、宇宙推進工学。

国立大学法人 室蘭工業大学
航空宇宙機システム研究センター長 内海 政春氏



日本工学院専門学校卒業後、1998年に精密金属加工、射出成形金型の設計製作等を得意とする株式会社キメラへ入社。2011年、代表取締役就任。

2019年からインターステラテクノロジー社よりロケットエンジンの開発部品を受注し、宇宙産業へ本格参入。2020年にMAS-NET設立に係り代表へ就任し、同年、道内中小企業初となるJISQ9100の認証を取得。

株式会社キメラ
代表取締役 藤井 徹也氏